

大 塚 人

2002-36

福岡大学附属大濠高等学校同窓会会報

<発行所>

福岡大学附属 大濠高等学校同窓会
〒810-0044 福岡市中央区六本松1丁目12番1号
同窓会事務局 / TEL・FAX 092-714-1681
発行人 安藤文六
編集人 平島文憲
<印刷> 福博総合印刷株式会社



福井良(3年)夏、能代工戦

準優勝を勝ち獲る

バスケットボール部

—— インターハイに続き
ウィンターカップも ——

大濠高校同窓生の皆さん、お元気でお過ごしのことと存じます。昨年、二十一世紀の幕開けの年でしたが、



大濠高等学校
同窓会会長
安藤 文六

新世紀 新生 大濠

米国における同時多発テロとそれに続く戦争によって世界中の人々が胸を痛めました。二十世紀は「戦争の世紀」と呼ばれましたが、あの事件が二十一世紀を象徴するものでないことを祈る気持ちでいっぱいです。世の中のあらゆる既存の価値観が崩壊してゆく今日の混迷せる状況において、我々は何に依拠し、アイデンティティを持ち得るでしょうか。大濠高校が我々の心のふるさとであり、大濠高校同窓会が会員の皆さまの背すじに力を与えんことを切に願う次第であります。

さて母校大濠高校は新世紀を迎え、大きな転換点にあります。平成八年に新設になった大濠中学校から高校に進学した中高一貫生がこの三月一日にめでたく卒業します。教育の荒廃著しく、学級崩壊などと叫ばれ、日本の教育そのものが危機的状況を呈した昨今、教育改革という名のもとに、様々な施策が行われています。現政権の構造改革の柱のひとつでもあります。そのような中、発展著しい大濠高校の姿を見るにつけ、青木校長先生をはじめとする教職員の皆さまの御苦勞を思わずにはられません。大濠高校はエネルギーで満ち溢れています。六百余名の元気ある若者達が新たに母校を巣立ちます。そして我々同窓生の仲間入りです。「卒業おめでとう。そして同窓会へようこそ」。卒業生諸君が胸を張り、自信と誇りを持って今後の人生を送っていかれることを願ってやみません。そしてこの同窓会の固い絆のひとりとなる歓喜を味わってほしいと思います。

昨年発足いたしました母校支援の「特別会員」制度ですが、多くの同窓会員の賛同を得まして、たいへん立派な立ち上げとなりました。母校の「文武」を両面にわたって支援してゆくこの流れが更に発展し、新生大濠が「元気のある進学校」として、その名が全国に響き渡らせることが我々の願いであり、生きる力を与えてくれるものと固く信じます。

最後になりますが、各回の幹事の皆さん、各回生のとりまとめ御苦勞のことと存じます。各回の組織の充実こそが、同窓会全体の力になるのは明々白々です。今後ともよろしく御願いたします。五月第三土曜日ニューオータニでの同窓会総会を成功させましょ。う。

「新生大濠」を目指して

全国各界で活躍の三万余りの福岡大学附属大濠高等学校同窓生の皆様、ご壮健のこととお慶び申し上げます。

二十一世紀の幕開けである平成十三年は国の内外で様々な問題が起こり、前途多難な様相を呈しています。教科書問題は近隣国との摩擦を引き起こし、また不審船の出没は国際的な「安全」は保障されていないことを示唆しました。国の経済は依然として不況の域を脱せず、失業率は年間5%を越えてしまいました。内閣の改革路線は全国的な高人気とは裏腹に将来の展望が見えず、むしろ多くの企業倒産を生み出し、「不安な一年」となっていました。九月にアメリカで起こった同時テロ事件は米軍によるアフガニスタン攻撃という国際的な戦いにまで発展し、国際的にも「不安」な一年であり、世界的な課題として二〇〇二年に引き継がれました。

本校も改革の時期を迎えています。元氣の大濠、文武両道の大濠、進学の大濠など様々な評価がありました。職員一同「新生大濠」として力強い大濠に新生するべく諸方面において様々な改革を試みています。中学が平成十四年度、高校は十五年度から新教育課程が実施されますが、その教育課程の整備をおこない、公立校の完全五日制実施の中で授業時間確保のために、本校は四週六休の第二・四土曜日の休日、一日七限授業、総合的学習も現状に合わせた実施とするなど、進学校としての実績をあげるべく基本線を確保しました。また、進級規定も「学び舎」としての認識を高めるために一科目でも欠点を取れば追調査があり、基準点を越えなければ原級としました。男の祭りである大濠体育祭をマンネリ打破のために本年度は中止し、様々な検討を加えましたが、次年度には大濠体育祭の伝統を引き継ぎながら新生体育祭を実施します。大学入試はセンター入試を終え、二次・私大に向け、生徒・教師が一丸となって準備してまいります。画期的なこととして、AO入試



校長 青木重夫

で、既に九州大学法学部五名、薬学部一名、北大学理学部一名、早稲田大学五名の合格者を出しています。このような状況の中で二月をピークとした入試の結果に期待しているところで、最後にりましたが、安藤会長を中心とした同窓会の皆様には日頃より様々なご支援・ご協力を頂き厚く感謝しております。同窓会の益々の発展と諸兄氏の健康とご活躍をお祈り申し

本年度入試状況

九州大学AO入試に6名合格

東大・京大に多数出願

センター試験も終わり、この会報が出る頃には、私大入試、国立前期の個別試験も終わっているが、現時点(2/19)での推薦合格などの状況を、まとめておきたい。昨年3名の合格者を出した九州大学法学部のAO入試であったが、本年は5名。薬学部の1名を加え、6名が九州大学への進学を決めている。過去7年間の推薦合格者の累計は法学部12名、薬学部3名の計15名で、その数は、他の高校では見られない数字である。その他の大学では、東北大学、熊本大学、鹿屋体育大学、北九州大学などに合格を出している。また、一般入試を占う、防衛大学の一次合格者数63名、二次合格者28名で過去最多である。再び防大合格者日本一となりそうだ。

福岡大学への附属推薦は46名。一般推薦AOなどで14名。指定校推薦は文系14名、理系12名。早稲田大学、慶應義塾大学、同志社大学、立命館大学、中央大学、明治大学、法政大学、東京理科大学、関西大学などはその内容である。特に早稲田大学についてはこの指定校推薦の他に、自己推薦で教育学部に2名、法学部に2名、AO入試でも政治経済学部1名の合格者を出した。

さて、本年はいよいよ中高一貫コース一回生の諸君が卒業する。卒業が2回目にな

バスケット、夏冬準V

バレー、夏ベスト8

バドミントン、二年連続の夏

今年度も大濠スポーツは、我々同窓会員を大いに楽しませてくれた。特にバスケット部のインターハイ準優勝、ウィンターカップ準優勝は久々の快挙である。両大会ともに宿敵代工業の前に涙をのんだが、来期につながる好ゲームであった。大濠バスケットの全国での地位はゆるぎない。

バレー部もインターハイベスト8の好成績。新チームは春高へ向けて県大会優勝を果たした。既に全国での上位進出が期待され、とんでもないことが起こりそうな予感がする。バドミントン部は二年連続のインターハイ出場を果たした。昨春は選抜大会にも出場して、個人では全国三位の成績を残した。県下では敵なしである。伝統の剣道部・柔道部もトップレベルを維持しており、柔道部は今春の選抜予選の県大会では、準決勝で大牟田に大将同士までもつれたが惜しくも敗れた。剣道部はまたいつでも全国一になる力を蓄えている。サッカー部も東福岡の対抗としては常に一番手である。軟式野球部は夏、久し振りに県大会での優勝を果たしたが、北部九州大会で宿敵四日市高校にまたしても涙をのんだ。来年度も運動部各部の活躍が我々を楽しませてくれ

るであらう。

また、昨年は全国高校文化祭が福岡で開催されたこともあり、文化部各部がそれぞれの分野で様々な活躍をみせた。演劇部、放送部、文芸部、写真部など各部が裏方としても活躍。放送部、かるた競技部は全国大会にも出場した。年明けには吹奏楽部がマーチングの全国大会で、銀賞に輝いた。

しかし、なんといってもスポート王国大濠の復活は、硬式野球部の甲子園出場と駅伝部が年末の都大路を駆け回ることにかかっていると言っても過言ではない。福大大濠の名が全国に轟くことが我々の夢であり、喜びである。そのためにも同窓会の尚一層の結束が望まれる。

我々同窓会員一同は、新生大濠のあるべき姿を学校の先生方とともに模索しつつ、我が母校の発展のために全面的な支援を行いたいと思う。頑張り大濠。



バスケット部 インターハイ(熊本)準優勝

著書紹介

稗田邦雄著

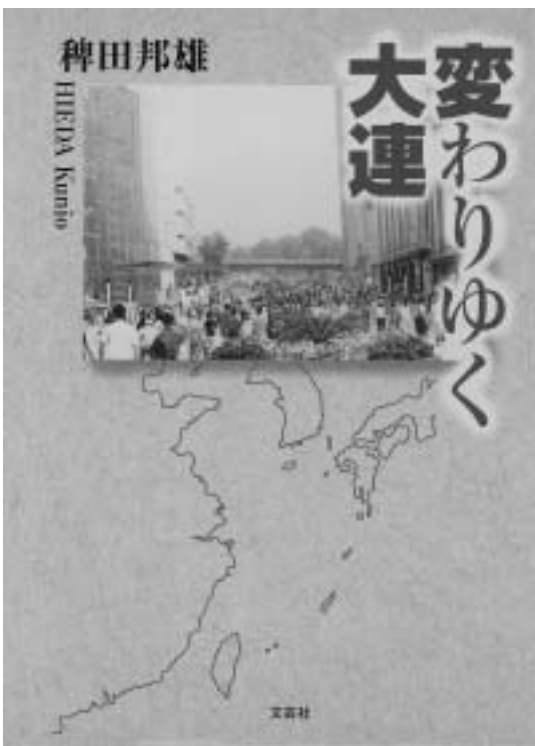
「変わりゆく大連」

著者稗田氏は中学・高校第8回生昭和36年卒、筑紫支部前会長としても活躍された。水産加工関係の仕事で、初めて大連を訪れてから十年という節目の年に、これからの中国がどのように変化してゆくかを見つめること、その問題意識が本書の出发点である。一九四二年、河南省開封市で出生したという自身の生い立ちも深く関わっている。

中国東北部、旧満州は、日本人の残留孤児の多い地域である。一つ間違えば自分の境遇でもあった、その強い気持ちで中国人の人々の心と生き様に向けられている。学校では旧日本軍の侵略の歴史を教える風土で、思いきって切り出したところの民族が嫌いですか?の質問。懸念した答えは全く違って来ず、却って、民間人レベルの暖かい交流の思い出話に出会ったりもする。また、大連外語学院での日本語人気英語一〇〇〇人に次ぐ八〇〇人等の意外な現実に驚いたり。

この十年間の大連の変容ぶり、おらかな国民性、勤勉な若者たち。著者は、中国がアジアのリーダーとなることを確信する。そして、私はこれからも、中国と日本の小さなかけ橋になるために、努力を惜しまず、見つめ、行動していきたいと結ぶ。両国民が心を通わせ、互いに学び合って、アジアの発展に尽くす、そのささやかな力になりたいという意思の表明であらう。

第二部は、その他中国各地の紹介。旅行ガイドとしても参考になる。



(東京都文京区、文芸社刊、定価1000円)

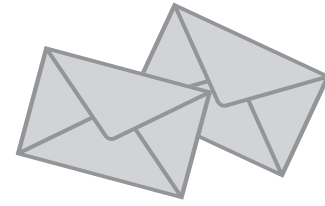
問い合わせは同窓会事務局まで
TEL 092-714-1681

支部だより (各支部からの報告)

鶴友会
つつじ会

東海支部
筑紫支部

関東支部
関西支部



関東支部



「ミレニアム」新世紀は内外とも激動の一年でした。支部も新体制での船出となりました。支部の紹介を支部の近況と、全国大会の応援・観戦記として報告いたします。

一、【支部の近況】第十九回支部同窓会（十月十九日）は校長代理広瀬教頭、同窓会からは安藤会長・郡田・本村副会長・鬼塚理事、重本関西支部長・江崎東海支部長・井本有信会東京支部長の御来席を賜り、五年間連続「私学会館」で開催、盛會裏に終了しました。

関東支部のみなさん 第十九回 記念写真



バスケット部 ウインターカップ準優勝

支部長は田中恒徳支部長（二回生）で、支部の運営は「三役会」で指針事項の検討『役員会』での審議等を行い運営を図っています。この間「フェイス・トゥ・フェイス」顔を合わせ会話をすることを重視しています。役員は月に二回は集まることとし、同窓生の触れ合いと連帯感の醸成を狙っています。恒例の観戦会・家族旅行・新年会等は好評でしたので新年度も計画します。

平成十四年は支部発足二十周年にあたり節目の年となるため、同窓生各位の御指導御鞭撻のもと、役員会員ともに知恵を出し合って対処してまいります。

関東の同窓生「キンシャイ 待つとるバイ」二、【応援・観戦記】東京体育館にて第32回全国高等学校選抜優勝大会「ウインターカップ」（バスケットの試合）。

準決勝は土浦日大と対戦。前半は47対46



ウインターカップ、試合の一コマ(東京体育館)

の1点差で気を持たせたが、自力に優る大濠が10対85で快勝。喜びもひとしおでした。優勝戦は能代工業（秋田）と78対90で惜敗、残念の感を深くしました。

準決勝では前半の接戦について、バスケットOBの言を借りれば「日大は最高の状態、大濠は実力があり基礎もできているので大丈夫」とのこと、後半は安心して応援出来ました。

決勝は前半は54対68 後半は開始後一桁の5点差まで追い上げ、勝利に期待をもちました。後半は実力伯仲の試合でした。しかし、能代工業のエースの、より遠い所からのスリーポイントが所々に決まり、誠に残念な試合結果となりました。

当日（28日）夜半のTVで再観戦。会場での観戦と異なる点は、能代の応援に比べ、大濠の応援にひと工夫はしかった、との印象

東海支部



第7回東海支部総会を平成13年11月7日に今津教頭先生にもご来名いただき18名の出席者のもと、盛大に開催されました。児玉幹事の指揮による校歌斉唱で終了するまでのおよそ2時間、笑顔が絶えることなく無事終了しました。

東海支部では今後この総会の時の勢いに乗って会の若返りと、月1回の定例会を継続し、東海在住の大濠OBの多数参加を目指すしていきたいと思えます。

「質実剛健」という大濠魂は世代を超越した共通認識であると感じております。我々の心の根底には、この「大濠魂」が深く根付いていると思えます。大濠で培った「魂」を心に、東海支部共々、一歩一歩着実に成長して行きます。

（文責 事務局 齊）

関西支部



関西支部は、あの森山良二投手を擁して学校創立30年目に甲子園初出場を果たしたときのスタンドでの応援の仲間が原点でした。そして早や21周年を迎えて、現在では会員数も五〇〇余人となりました。今でも初出場初勝利の感激で、皆で泣きながら校歌を歌ったことなどが走馬灯のように思い出されます。年一回の総会を挟んで忘年会・新年会そして家族同伴の花見会・紅葉狩りなどを行なっておりますが、例にもれずマ

関西支部のみなさん (於 テルモトレ大阪)



「寒風なにするものぞ」新年会 (於 桜橋百番)

筑紫支部



平成13年10月の筑紫支部総会では、今後の支部運営と役員改選についての話し合いを行いました。

まず、会員が気軽に総会に参加できるようにイベント等を催し、会の若返りを図るため、幅広い年齢層を集めて活気ある支部を作っていくということになりました。それに伴い、新しい支部長に松本健吾氏（41年卒）を推薦致しました。新支部長のもと、2002年度から新たな支部運営に力を入れてまいります。そのため、1月の理事会で新役員を選出し、3月の理事会で新役員の紹介と引継ぎを行う運びとなりました。

さて、私の支部長生活を振り返ってみて、最も心に残っていることは、役員と一緒に中国大連の外国語学院を訪れ、先生と一緒にテーブルを囲んで交流をもてたことです。以来、交流関係は続いています。また、10年の月日を一区切りとして、支部長時代に書いた本が文芸社より出版されるに至り（2002年1月）、深い思い出になりました。

私も長い間支部長を務めながら、何の貢献もできずにまいりました。今後の支部活動には、側面からの協力を惜みずまずにやっつけていこうと決心しております。

支部の会員の皆様にも、新支部長への協力とより一層のご参加とご協力をお願い致します。

稗田邦雄

鶴友会



去る平成13年11月1日、毎年恒例の鶴友会福岡市役所支部総会を、本校から青木校長先生、今津教頭先生他、同窓会本部から安藤会長他多くの来賓をお迎えし、平和楼本店にて盛大に開催しました。

第1部の総会議事では、平成12年度事業報告、決算報告、監査報告、及び平成13年度事業計画、予算、役員改選を行いました。特に今回の役員改選では、長期にわたる鶴友会の発展に甚大なる貢献をいただいた本村泰之会長をはじめ、井上、権藤副会長、諸岡幹事長、藤野、江本、柴田(淳)常任幹事、及び依、塩津会計監事が退任されました。

また新役員では、林 正治(1回卒)会長をはじめ、江本、今任副会長、田坂(昭)幹事長、上村、武藤、坂田(誠)、藤常任幹事、及び渡邊、柴田(克)会計監事が新たに選任され、新体制のもと決意も新たにスタートしました。

第2部の懇親会では、青木校長先生より本校の近況報告(少し長かったかな。これも熱意の現れでしょう。)(が有り、また安藤同窓会会長より今後の本校への支援について、なかでも特にクラブ活動面では全国に見習い、外国人留学生を採用しては等、力強い挨拶がありました。その後は酒等酌み交わしながら、同窓会会話の定番：今となっては懐かしい恐かった名物先生方々(浅田先生、野田先生、池田先生、足利先生、桃崎先生、龍先生、亀崎先生...)の話など、和気あいあ

鶴友会総会に乾杯



いの中楽しい総会となりました。最後に、昔は長い竹の棒(その後半分、今は無し)です。(を振っておられた今津教頭先生(こめんなさい)の万歳三唱、並びに全員で校歌を合唱し、平成13年度鶴友会総会を閉会しました。

福岡市役所支部 会計監事

土生成孝(19回卒)

つつじ会



久留米つつじ会総会開催

平成13年9月22日(土)久留米グリーンホテルで、午後6時30分より久留米つつじ会の総会が開催されました。今年は第12回の総会になります。

総会の議事が終わったあと、例年のように懇親会になりました。同窓会長あいさつ、学校長あいさつその後乾杯をし、懇談に入りました。

今年も例年のように、グループジャンケ

和気あいあいつつじ会



ンゲームのおみやげを用意し、皆さんに楽しんでいただきました。

久留米市近郊の方、つつじ会総会にぜひご参加下さい。つつじ会の総会は、毎年久留米グリーンホテルで、9月下旬の土曜日に行なわれています。久留米グリーンホテルにお問合せの上、多数ご参加下さい。

(つつじ会幹事長 豊福光明)

硬式野球部OB会

創部50周年記念祝賀会

昭和26年4月に創部されました福岡大学附属大濠高等学校硬式野球部の「硬式野球部創部50周年記念祝賀会」が、平成14年1月2日17時より、ホテルニューオータニ博多にて開催されました。青木学校長を始め、歴代の部長先生・監督・現役野球部員の学校関係者や、山内OB会長を始めとして硬式野球部のOB諸氏、また同窓会からは、安藤同窓会会長を始め郡田氏・本村氏・石津氏の同窓会関係者の列席の下、盛大に開催されました。

祝賀会には、昭和56年の甲子園初出場の時のエースで、現在、西武ライオンズ一軍投手コーチの森山良二氏や、平成元年の夏の甲子園ベスト8進出のメンバー等も駆け付けて、花を添えてくれました。

OB諸氏は昔話に大いに花が咲き、「復活、大濠野球部！」の願いを込めて、校歌の大合唱でお開きとなりました。

7度目の甲子園出場、期待しています。

硬式野球部往年の勇姿



●50周年記念OB戦
本校グラウンドにて

●今春より西武ライオンズ一軍ピッチングコーチに就任した森山良二氏の顔も見える。

福岡大学附属大濠高等学校硬式野球部 創部50周年記念祝賀会



●硬式野球部創部
50周年記念祝賀会

同窓会員 各位
特別会員、募集とご協力をお願い!!

「文」武「フ」ランドへの協賛について

福岡大学附属大濠高校同窓会
会長 安藤 文 六

早春の候、会員の皆様如何お過ごしでしょうか。

早いもので、私が会長に就任し、新執行部が発足してから1年が経過しました。この間、新たな21世紀を迎え、また発足50周年を目前に控えた『大濠同窓会』の活動の意義について、自分なりに考えてみました。

母校大濠は、今や、県内の私立中高の雄として世間に認識されており、他の進学校とは異なって、超然と存在しているのは、『文武両道』という現代では化石化しているとも言える言葉に、未だにこだわり続けている姿勢であり、私も同窓会員の誇りの原点となつていたのでございます。

この『文』『武』が微妙なバランスで調和している。これが大濠の特徴であり、どちらかに偏ってしまえば、大濠でなくなってしまうのです。私学の冬の時代とも言われる状況の中で、母校は、その両立に不屈の精神をもって、果敢にチャレンジし、新世紀の名門校に向けての努力に余念がありません。ここに、同窓会としての一つの方向性が見えてきます。母校の教職員、後輩を支援せずして何のための同窓会だろうかと思感するのであります。

現在までの同窓会活動は、母校に対して

の、能動的、積極的、具体的な関与、貢献が少なかったのではないかと気付いたのでございます。そこで、まず考えたのが、先般皆様にご協力願った「特別会員募集」の活動です。その実績を踏まえてさらに拡大し、上記の『文武両道』という観点に則り、新たに『ファンド(基金)作り』の提案をさせていただきます。即ち、『文』のファンドと、『武』のファンド、『文武』のファンドの3つのファンド作りをしようという提案でございます。『文』は教育、特に大学進学率、教育レベルをより向上させるため、『武』はクラブ活動の維持、活性化の支援に使っていきたく思っています。毎年、一定額を納入していただき(年会費制)、皆様の浄財による母校支援の膨大な基金作りを目標といたします。

本来ならば、賛否をうかがいましてからスタートすべきですが、「善は急げ」を旨として、早速ご案内申し上げました次第です。趣旨にご賛同いただければ、幸甚の至りでございます。具体的な運用につきましては、私も執行部をご信頼いただきまして、ご一任願います。OB諸氏は、各自色々な形で『大濠』という宿命をもつ同志でございますので、忌憚なく思いのままを述べさせていただきます。私も執行部は、今後とも大濠同窓会の伝統を守りながら、具体性のある活動の活性化、発展を期して頑張りたいと思っておりますので、ご理解、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、具体的には次の口座を開設いたします。

ます。どのファンドにご参加いただくかにつきましては、皆様のお考えに全てを一任いたしますので、よろしく協賛のほどお願い申し上げます。

【賛助金】
『文』・『武』……………各一口 1万円
『文武』……………一口 2万円

西日本銀行 六本松支店
普通 1208267
福岡大学附属大濠高等学校同窓会
郵便振込 01750 7 31238
福岡大学附属大濠高等学校同窓会

大濠高校同窓会「特別会員」へ
ご加入のお願い

目的、
クラブ活動への財政支援と強化の応援
体育部、文化部
優秀生徒への奨学金
家庭への経済的支援

同窓会活動の活性化と母校の更なる発展と飛躍のため皆様の熱烈な応援、ご支援をお願い申し上げます。

「特別会員」交流会開催

年に一度会計報告と交流のための「名刺交換会」を開き会員相互の親善と情

事業……………松田哲治(35回卒)

広報……………峰 浩志(46回卒)

会計……………沖宗良一(27回卒)

会計監査……………竹井洋志(36回卒)

……………渡辺俊明(20回卒)

……………の10人です。

以上の執行部を中心としたOB会は、現役員員の活躍を気持ち良く応援し、ともに喜びあいたいと思っております。

昨年のバドミントン部の活躍も全国高校選抜出場・みやぎ国体出場など目覚ましい活躍を遂げております。現在、顧問の北島義浩先生を中心として一致団結した、そして力強いバドミントン部の益々の発展を心からお祈り申し上げますとともに、OB会発足のご報告をここに致します。
(第20回卒 藤本俊史)

商業科
第一回卒業生同窓会

商業科の第一回卒業生同窓会が平成13年10月19日福岡サンパレスホテルで開催されました。

商業科の同窓会はこれで15回目になります。最初は数名の有志で苦勞して始めましたが、これまでの過去最高の集まりは33名でした。

今回は22名の出席でした。福岡県以外で東京、奈良、大分の遠隔地からの出席があ

報交換の場を設けます。

適時「ニュース」をお届けします。

常に最新の情報を!

第一回交流会を10月26日(金)西日本新聞会館国際ホールにて開催。多数の参加者で好評でした。

「特別会員」第一回ご報告

平成13年3月末現在 会員数 201名
募金 1,891,927円
(平成13年3月末)

今後ともよろしくお願い致します。

福岡大学大濠高等学校同窓会
会長 安藤 文六
担当副会長 山下 矩生
担当理事 石津 鉄郎

新しき伝統
バドミントン部
OB会発足!!

大濠高校バドミントン部は1970(昭和45)年の栄島貢校長時代に同好会として発足。その31年後の2001(平成13)年8月25日に「大濠高校バドミントン部OB会」が発足しました。
私が入学した1970年頃といえば、バ

ドミントンはスポーツとしての認識があまりなく、「近所の子供が玄関前の路上でするもの」「女の子の羽根つき」といったくらしいものでした。入学した年、出身中学校が同じで共に軟式庭球部だった友人と「バドミントン部をつくるぞ」という話に「よしつくろっ!」ということでも仲間を集め、どうにか同好会として発足させました。練習場所は南側校舎と駐輪場の間の通路でし



岡中正二郎先生を囲んで

が、当時は「わるそう」の集まりだった。しかし現在の世相から見ると教育の原点だったように思うし、皆の今の元気な顔を見て感無量である」との話で大いに沸きました。

懇親会は、和気あいあいに進み、思い出話は尽きず時間を忘れて友好を暖め、盛会の内に閉会しました。

(幹 事、隅田 博、辻野重夫)
(次回幹事、成田清美、江藤裕



平成13年10月19日 於 福岡サンパレス

「大濠」を大いに語る

総括幹事……………四方 学(35回卒)
北村大介(38回卒)
副会長……………藤本俊史(20回卒)
金川英明(22回卒)
会 長……………藤本俊史(20回卒)
金川英明(22回卒)
会 員……………藤本俊史(20回卒)
金川英明(22回卒)
北村大介(38回卒)
総務……………井上真輔(27回卒)

久保商事株式会社

代表取締役社長 郡山祐明 (第20回生)

本社 福岡市東区箱崎埠頭5丁目6番23号 TEL代表 (092) 651-5151番
 熊本支店 熊本市出仲間9丁目1番30号 TEL代表 (096) 378-3131番
 大分支店 大分市大字宮崎字シテノ下933番地 TEL代表 (097) 568-3737番
 佐賀支店 佐賀市駅南本町1-1 TEL代表 (0952) 23-5155番
 北九州営業所 北九州市小倉北区井堀3丁目16-22 TEL代表 (093) 561-4292番

取扱品目
 砂糖 ・ 葡萄酒
 小麦粉 ・ 油脂
 雑穀 ・ 乾麺
 澱粉 ・ 食品
 水飴

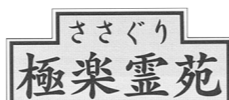


やき鳥ハウス

店長 福山恒星 (第3回生)

〒816-0802 春日市春日原北町2-1(筑紫通り終点)
 TEL092-585-6939 FAX092-585-6943
 www.yakitoriwestern.co.jp

全国屈指の霊場に、こころの平安墓地
宗旨、宗派は問いません。お気軽にご相談下さい。



西日本荒井商事株式会社

常務取締役 柴田典親 (第2回生)

財団法人 ささぐり極楽霊苑

福岡県粕屋郡篠栗町大字津波黒字極楽 111-1
 TEL092-947-3300(代) FAX092-947-8480

フリーダイヤル 7 0120-81-5969
 ハイゴクラク

完成墓地
 9mタイプ69,8万円より
 5mタイプ39万円まで
 各種取り揃えて
 ご来苑をお待ち致しております。

自由墓地
 2.7mよりご希望の
 デザインで設計、施工承ります。
 霊苑外での建築も承ります。

ささぐり極楽霊苑では
 0.6m - 5mの全種類の完成墓は一切
 の追加料金もいたがないうすべで
 の安心購入価格となっております。



オーセントスクエア西公園 好評分譲中!
地下鉄「大濠公園」駅まで徒歩6分

企画開発室 次長 金子智明 (第3回生)



〒810-0044 福岡市中央区六本松3丁目16番3号
 TEL(092) 731-2434 FAX(092) 731-0259
 URL http://www.nikken-co.com E-mail toroaki@nikken-co.com
 オーセントスクエア西公園フリーダイヤル0120-1331-78

舞鶴会

筑紫野市役所 同窓生一同

大濠高校の発展を
心よりお祈り致します。

大野城市役所 同窓生一同

福博総合印刷株式会社

代表取締役会長 原維宏 (第2回生)

福岡市博多区堅粕3丁目16番36号
 1 092-451-2989 代表
 http://www.fsp.co.jp

大濠高校並びに
同窓会の益々のご繁栄を
祈念いたします。

大濠同窓会粕屋支部
久山町同窓生有志一同

建設機材レンタル&リース 拓新産業株式会社

藤河次宏 矢野昭朝
 (第1回生) (第1回生)
 永田 満 前田恒雄
 (第1回生) (第1回生)

〒811-1122 福岡市早良区早良2丁目10番6号
 TEL(092) 804-1811(代)

株式会社 筑紫ビル管理

代表取締役 佐伯茂洋 (第1回生)

〒818-0068 筑紫野市石崎285-1(筑紫野市消防署隣)
 ☎092-924-5636 FAX092-925-1145

釜揚人カうどん

株式会社 福山

代表取締役 福山博志 (第14回生)

〒841-0027 佐賀県鳥栖市松原町1801
 TEL.(0942) 82-2357

別れ・出逢い・旅立ち 常務取締役
 福岡草苑 木下右二 (第14回生)

ご葬儀 グループ斎場
092-526-5656 久留米草苑 小郡草苑
 福岡市中央区平和3丁目1-5 北佐賀産草苑 大川草苑
 木下株式会社 南佐賀草苑 三瀬草苑
 福岡市中央区平尾5-17-14 鳥栖草苑 吉井草苑

日本料理 天神三秀

営業部長 安永昭雄 (第1回生)

〒810-0001 福岡市中央区天神3丁目5番3号
 TEL092-734-3434 FAX092-734-3400

割烹 千太

年中無休 50名収容 15:30~23:00まで

木下陽一 (第14回生)

〒810-0001 福岡市中央区天神2丁目2-66
 TEL.(092) 751-7514

PTC 大平洋貿易株式会社

代表取締役専務 浅田雅宏 (第2回生)

〒812-0018 福岡市博多区住吉2丁目1番1号 PTCビル
 TEL092-283-5003(代) FAX092-283-5004

医療法人幸雄会
内科・循環器科・小児科

古原医院

古原雅樹 (第1回生)

〒812-0014 福岡市博多区比恵町1番34号
 1 092-431-5622(ホンダベルノ裏)

田中産婦人科クリニック

副院長 原田啓之 (第24回生)

●診療時間●
 平日: 9:00~12:30 / 14:00~18:00 (金曜日のみ19:00まで)
 土曜日: 9:00~13:00

福岡市南区西長住2-26-39
 TEL.092-541-5454 / FAX.092-562-4848

内科

樋口医院

樋口史彦 (第24回生)

筑紫野市二日市661-1
 1 922-3076

特別会員交流会開催

10月26日(金) 18時30分より、

福岡国際ホールで、特別会員交流会が行なわれました。特別会員制は平成12年度より、年会費1口・1万円を拠出していただき会員となっていたり、母校の文化部、あるいは運動部の生徒へ奨学金の援助をしようというものです。本年度は、駅伝部と、バスケット部に奨学金の支給を行っています。バスケット



ト部は、夏のインターハイ、ウインターカップで準優勝、バレー部は春高出場を決め、駅伝部も個人で、インターハイや国体に出場し、好成績をあげています。

現在、特別会員に201名の方が加入しています。会員の親睦を深め、会の充実を目指して今回の交流会となりました。交流会では、モンゴル大草原の歌姫が、日本の歌や、モンゴルの楽器を演奏して楽しませてくれました。

まだ、入会されていない方、この機会にぜひご加入ください。

特別会員年会費・同窓会年会費

同窓会の大いなる発展のために、
よろしくご協力ください。

同窓会年会費 1,000円

特別会員年会費 10,000円(1口)

納入方法 振替用紙(指定)を用いて
最寄りの郵便局でお払込み下さい。

副会長 郡田紀久雄(財政委員長)

変更通知は必ず
出してください!!

住所・氏名・勤務先等の変更について

現住所は、町名番地等変更の場合、すぐご連絡ください。

読みにくい氏名・地名にはフリガナをつけてください。

変更の箇所を朱書などで示し、整理上便利です。

【ホームページアドレス<http://www.culture-dome.or.jp/ohori/>】

同窓会へのご意見ご要望や同窓生の消息などの情報をお寄せ下さい。

第49回 定例総会(案内)

日時:平成14年5月18日(土)
午後6時より

場所:ホテルニューオータニ博多 3階
(福岡市中央区渡辺通1-1-2)

会費:5,000円(多数の催物あり)

会員の皆さん、お誘い合わせの上、ご参加下さい。
前売券は、各回幹事が販売中(当日受付可)
担当理事副会長大野治憲(13回卒)

編集後記

毎年この時期になると、母校を巣立ったあの日のことを思い出します。格段の感慨もなかつた筈でした。なのに、体育館のステージ中央、天井近くにある校章をじっと見つめ、校歌を力一杯唱っていると、熱いものがこみ上げてきたことを今でもはつきりと覚えています。卒業生諸君、卒業おめでとう。大濠高校は君らに「生きる力」を与えてくれたはずですが、これからは我々と一緒に母校の発展を祈りましょう。先輩諸兄よろしくお願いたします。(M・W)